

(様式 2)

女性の就農環境改善計画

実施主体名	合名会社 児玉実次商店
取組	(1) 女性が働きやすい環境整備に向けた簡易な改修やリース等による施設等の確保
構成員数	15 名

1 事業実施方針

弊社は水稲を中心とした事業体である。水稲苗の生産・販売、夏の薬剤防除作業、収穫作業を代行して行い、兼業農家や高齢農家にとって負担の大きい作業を行うことで、地域の水田環境の維持に貢献している。水稲苗は約 3 万枚生産し、面積に換算すると 150ha ほどになる。農家にとって体力的に負担のある夏場の薬剤防除作業も請け負っており、こちらも約 100ha を受託し作業している。収穫作業に関しては、コンバインが必要だが、非常に高額なため兼業農家にとっては負担が大きく、それを弊社で請け負うことで、地域の水田維持に寄与している。

〈近年の経営及び課題〉

生産面では、受託作業も含め 250ha の経営を行っていること、および女性従業員の増加の背景から、作業の効率化と軽労化を目的に、近年はスマート農業の導入に力を入れてきた。

夏場の防除作業ではドローン 2 台を導入することにより力作業を極力少なくし、スタッフ、特に女性スタッフでも楽しんでできる作業を取り入れている。

田植作業や収穫作業も機械作業ですべて行い、男女問わずどのスタッフでも担える体制を作っている。

一方で、販売面では、近年、米の消費低迷、それに追い打ちをかけるようにコロナ禍による外食産業の落ち込みにより、米余りの状況が加速し、米価下落に歯止めがかからない状況である。米だけに頼る経営は今後非常に不安定となる可能性があり、米以外の高収益作物への転換を迫られている。さらに、弊社は水稲以外の作物の栽培が少なく、従業員の周年雇用に課題を抱えていたこともあり、冬場の収穫が可能な人参の契約栽培を始め、2021 年にはニンジンの選果ラインを導入した。これにより、それまでは閑散期であった冬の時期にも作業が増えた反面、年間を通しての人員確保が喫緊の課題となっている。特に、選果ラインでは選別作業における細やかさや、力作業をあまり必要としない点から女性従業員を中心とした連携がされており、今後も女性従業員の確保が必要である。

〈女性雇用の現状〉

スマート農業の導入による軽労化の効果もあり、幅広い年代の働き手を雇用・募集している。地域の、力仕事に自信のない、60代以降の女性、いわゆる「アクティブシニア層」も積極的に採用。(80代女性のパートタイム雇用の実績もあり。)

また雇用の新しい取り組みとして、子育て世代の20～50代の女性が働きやすいよう、フレックスタイム制を導入し、自身で出勤、退勤時間を自由に設定してもらうことで子供の保育園の送り迎えであったり、学校行事に合わせ無理なく出勤してもらっている。(ex.週3回、午前中のみなど。)

シフト勤務において、子供の急な発熱や発病などによって欠勤、早退してしまうことは子育て中の女性にとってはとても心苦しい事態であるが、弊社ではフレックス制度の導入によって欠勤・早退という概念をとりはらうことで、無理のない時間帯で勤務していただくことが可能となりストレスなく子育てと仕事の両立がはかられている。

〈女性雇用の課題と対応策〉

・女性用トイレの設置が急務

勤務体制の柔軟化により女性の従業員の増加につながったが、未だ環境・衛生面が整っていない。現在、男女共同の仮設トイレを設置しているが、仮設トイレは、和式であったり、定期的に掃除をしても臭いがでてしまったり、虫が発生してしまったりすることで女性従業員が利用したくない状況になってしまっている。

仮設トイレを使用するのが躊躇われるため、休憩時間まで我慢をし、近くのコンビニエンスストアや自宅に戻り、用を足す女性社員も少なくない。なかには、「トイレに行きたくなるから水分をとるのを控えよう」と話すような従業員もいたり健康面においても心配な状態となっている。さらに、女性従業員の就職面談において、就職希望者からトイレ等の環境衛生面についての質問も多い状況にあることから、今後、女性従業員の確保と定着のために男女別のトイレの設置による環境衛生面の改善が早急に必要である。

(注) 具体的に記載してください。

2 女性就農環境改善に向けた実施体制

事業の実施スケジュール〉

米の乾燥糶摺り工場及び、ニンジン選果場での女性の作業時間の増加に伴い、令和4年9月のトイレ新設工事を見込んでいる。

現在、女性従業員2名、女性アルバイト3名が常に工場での仕事に従事しており、今後もフレックス導入による女性アルバイトを想定している。

また、デイワークという農作業に特化した求人媒体で、一日単位での作業従事者が増えており、デイワーク経由で働きに来る人材はほぼ女性であることもあり、女性用トイレの設置が課題である。現在は仮設トイレで男女併用のため、トイレを利用しづらい状況が続いている。

都城市内の農業法人の集い「スイミー都城」で農業の課題について解決するために、様々なプロジェクトを立ち上がり、その中でも農業法人で働く「女性」の課題について話し合うプロジェクト「スイミーファニーズ」も立ち上がっている。そのプロジェクトに女性従業員が参加することで、

女性の労働環境の改善や働きやすさについて情報交換し、地域に波及効果をもたらすことができると考えている。

〈事業の実施体制〉

代表社員：事業申請業務、関係機関（県、市）やスイミー都城※との情報共有

女性役員：女性従業員の求人業務、スイミーファニーズ※との連携

※スイミー都城：都城地区の農業法人 17 社によるグループであり、R2.12 に設立。

各法人が抱える課題（人材確保、農地集積など）を共同プロジェクトとし、解決に向けた取組を行っている。

※スイミーファニーズ：都城地区の農業に従事する女性で構成されるグループ。R3.12 に設立。

女性ならではの視点で各種研修や先進地視察、共同プロジェクトに取り組む予定。

（注）応募団体での受入体制や関係機関との連携状況等を具体的に記載してください。

第 4 の（1）の事業の応募者については、協議会等に属する構成員について 5 名以上の農業者（女性 1 名以上を含む）の氏名を記載してください。

3 女性就農環境改善のため実施している取組及び今後の取組

（1）女性の就農希望者、新規就農者の呼び込みに向けた取組

内容	成果/目標	備考
<p>〈実施中の取組〉</p> <p>1) スイミー都城による共同求人プロジェクト スイミー都城ホームページによる就職相談フォームの設置</p> <p>2) 農業人材に特化した求人サイト「アグリナビ」にて女性スタッフの求人募集</p> <p>3) デイワークでの短期アルバイトを女性を中心に募集することを継続</p> <p>〈今後の取組〉</p> <p>・上記活動の継続</p> <p>1) スイミー都城による共同求人プロジェクト R4.3 の県主催のオンライン就職セミナーにて求人周知</p> <p>2) ふるさと人材バンクに登録し、UIJ ターン希望者への就農呼びかけ</p> <p>3) 農業人材に特化した求人サイト「アグリナビ」にて女性スタッフが働きやすい環境であることを強くアピールする。</p>	<p>1) zoom にてオンライン移住セミナーを実施。県外の女性 2 名から電話での問い合わせあり（2021 年度）</p> <p>2) 当該求人サイトにて有料求人広告を掲載</p> <p>3) 当該アプリにより 2 名の短期アルバイトの就労実績あり。（2021 年度）</p> <p>1)～3)の取組により女性スタッフ 1 名の採用（目標）</p>	

4) デイワークでの短期アルバイトを女性を中心に募集することを継続	4) 女性の短期アルバイト 5名の就労（目標）	
-----------------------------------	----------------------------	--

(注)「内容」欄には具体的な取組内容等を記載し、必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

(2) 女性の新規就農者の農業や地域への定着に向けた取組

内容	成果/目標	備考
<実施中の取組> 1) フレックスタイム導入による女性の働き方改革 <今後の取組> 1) 普及センターにて定期的に行われる従業員向けのスキルアップセミナー等に参加	1) 女性アルバイト2名をフレックスタイム制での勤務体系に変更 (2021年度より) 1) 年3回参加（目標）	

(注)「内容」欄には具体的な取組内容等を記載し、必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

(3) 女性就農環境改善に向けた取組

内容	成果/目標	備考
<実施中の取組> 1) フレックスタイム導入による女性の働き方改革 <今後の取組> 1) 普及センターにて定期的に行われる従業員向けのスキルアップセミナー等に参加 2) 女性が主体的に働けるよう、なるべく力を使わない選果場に変更していく（機械化推進）	1) 女性アルバイト2名をフレックスタイム制での勤務体系に変更 (2021年度より) 1) 年3回参加（目標） 2) 随時	

(注) 農業委員等に選出された等、地域での活躍状況等を「内容」欄に具体的に、取組内容等を含め記載し、必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

4 女性の就農環境改善対策事業を活用した取組の計画内容

(1) 働きやすい環境整備への支援

【計画内容】

時期	内容（対象者・方法等）	備考
令和4年8月ごろ	弊社の衛生環境改善および休憩時間のトイレ活用促進を目的に、弊社選果場の敷地内に水洗トイレ	

	<p>を設置する。利用者は女性社員 2 名、女性アルバイト 3 名、短期アルバイト女性 3 名（短期募集によるため、増減あり）。</p> <p>2023 年には選果場内のニンジン選果ラインの増設も見込んでおり、それに伴い女性スタッフを順次増員していく予定であり、利用者の増加が見込まれる。</p>	
--	--	--

(注) 「内容」欄には支援内容、対象者、実施方法等を具体的に記載し、第 4 の (1) の事業の応募者は、確保する施設等について 5 名以上の女性の利用者がいることがわかるよう記載し、必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

5 女性農業者確保の目標

事業実施年度翌年度までの 女性農業者の新規確保人数	6 人
(新規確保女性農業者の内訳)	
自営農業就業者	人、雇用就農者
	人、アルバイト・ボランティア等 6 人

(注) 必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

女性農業者は、新規参入者、自営農業就農者（結婚を機に就農された方含む）、雇用就農者、アルバイト、ボランティア等を含む農業関連事業従事年間 30 日以上の方とします。農業関連事業とは、農産物製造・加工、農畜産物の貯蔵、運搬、販売、農業生産資材の製造、農作業の受託、都市住民等の農作業体験施設の設置・運営や民宿業を含みます。